

V. 市民協働によるまちづくりについて（問9～問11）

市民協働とは？

市では「市民協働によるまちづくり」を推進しています。「市民協働によるまちづくり」とは、多様化する市民ニーズや社会的課題に対し市民と市がそれぞれの役割分担の中で、協力・連携してよりよいまち、住みやすいまちをつくっていくものです。

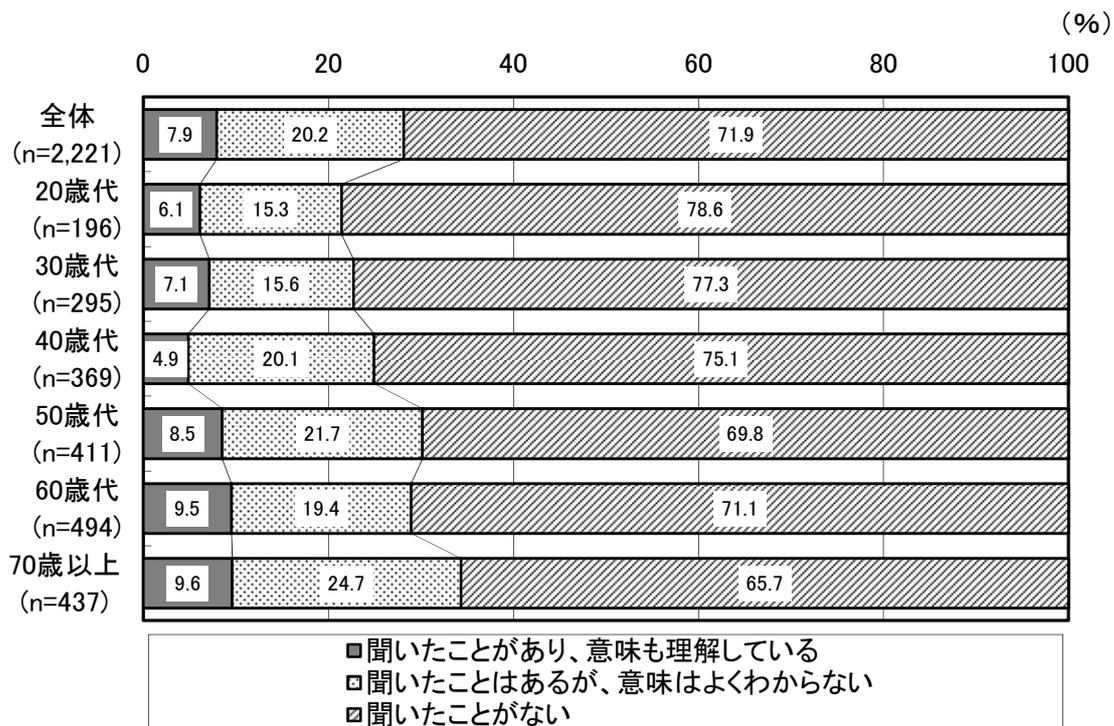
【問9】「市民協働」という言葉を聞いたことがありますか。（n=2,221）

（1）全体的傾向

「聞いたことがない」と回答した人の割合が約72%を占め、「聞いたことがあり、意味も理解している」と「聞いたことはあるが、意味はよくわからない」を合わせた「聞いたことがある」人は約28%となっている。

（2）年代別にみた特性

各年代で「聞いたことがない」と回答した人の割合が約66%～79%と高くなっている。



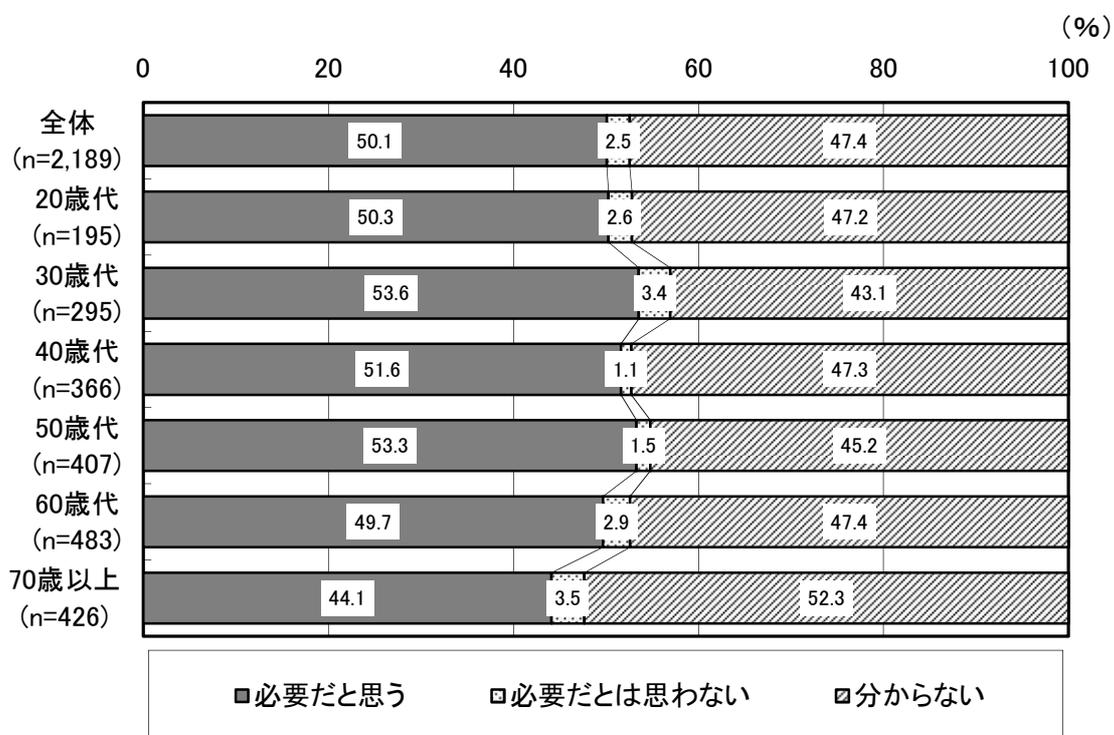
【問 10】 「市民協働によるまちづくり」は必要だと思いますか。(n=2,189)

(1) 全体的傾向

「必要だと思う」と回答した人の割合が約 50%、「必要だとは思わない」と回答した人の割合が約 3%、「分からない」と回答した人の割合は約 47%となっている。

(2) 年代別にみた特性

各年代で「必要である」と回答した人の割合が約 44%～54%と高くなっている一方、「分からない」と回答した人の割合も約 43%～52%と高くなっている。



【問 11】あなたは、まちづくり活動（自治会などの地域活動、NPO活動、ボランティア活動等）に参加したことがありますか。(n=2,209)

(1) 全体的傾向

「継続的に参加している」と「参加したことがある」を合わせた、「参加したことがある」人の割合が約 43%、「興味はあるが実際に参加したことはない」人の割合が約 36%と最も多く、「興味もないし、参加したこともない」人の割合が約 21%となっている。

(2) 年代別にみた特性

20 歳代で、「継続的に参加している」と「参加したことがある」を合わせた、「参加したことがある」人の割合が約 29%となっており、他の年代と比べ低くなっている。

